

事業所名

はあと

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

19日

法人（事業所）理念	子ども達の個性を知り、子ども達と向かい合って共に悩み、考えながら、精いっぱい支援を忍耐強く行っていく。人との関わりあいを通して辛さは半減、喜びは倍増できるような関係性を目指し、継続的に支援を行う。						
支援方針	利用者一人一人の将来像を見据えた長期的な目標をもとに、各々小さなステップを設けそのステップのクリアを目標に日々の生活を支援していく。						
営業時間	10時	分から	19時	分まで	送迎実施の有無	あり	主に東区
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	(A)健康状態の把握…保護者や学校の先生から様子を聞き取る。毎回の検温や週に1度の体重測定、おやつの内容、食欲の有無、排便など連絡帳に記載し共有する。(B)健康の増進…学校休業日の野外活動は歩行をメインで行い、体力づくりやストレス発散できるように支援する。その他公園に出かけて遊具での遊びを通して体の動きやルールの取得を支援する。(D)基本的スキルの獲得…手洗い、うがい、トイレトレーニング、食器の使い方、衣服の着脱、交通ルールの取得を支援する。(E)構造化等により生活環境を整える…来所からおやつまでの流れは毎日同じように行っており、曜日によっておやつ後の活動内容が変わるようにしている。					
	運動・感覚	(A)姿勢と運動・動作の基本的技能の向上(C)身体の移動能力の向上(D)保有する感覚の活用…健康・生活と重なるが、学校休業日の野外活動は公園や施設内での歩行をメインで行っており、冬は山登りにも挑戦している。近くの公園に出かけて遊具での遊びを通して体の動きやお友達との交流を支援している。(B)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用…その子に合わせて椅子に補助具や足置き台を設置。(F)感覚の特性への対応…クッキング、絵の具や粘土遊び、夏の水遊び等好きな活動のなかで色々な感覚に触れる経験を積む。					
	認知・行動	(A)感覚や認知の活用(B)知覚から行動への認知過程の発達(C)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成(D)数量、大小、色等の習得(E)認知の偏りへの対応…クッキング活動を通して食材の数、大きさ、色、形、硬さ、匂い、など様々な感覚を活用し、変化することを観察することで認知機能の発達を支援する。また様々な食材や味に興味を持ってもらうことによって偏食等こだわりに対する支援を行う。おやつ時間に買い物を疑似体験できる機会を設け、数に対する興味や数やお金の概念の取得を支援する。(F)行動障害への予防及び対応…クールダウンルームで刺激を減らし落ち着けるように支援する。					
	言語コミュニケーション	(A)言語の形成と活用(B)受容言語と表出言語の支援(C)人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得(D)指差し、身振り、サイン等の活用(G)手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用…本人が発音できる音やジェスチャー、カード、指差し等それぞれに合った方法でやり取りを行う。数種類あるおやつの中から好きなおやつを注文する、余暇時間に好きな玩具を出してもらう、好きな曲をかけてもらうなどの経験を通して自ら発信する喜びや嬉しさを感じられるように支援する。細かい作業に取り組むことで末端の神経の発達を促し発語につながるよう支援する。(E)読み書き能力の向上のための支援…文字や数字のマッチングをカルタなど遊びのなかで行う事によって興味を引き出し苦手意識がうまれないよう支援する。					
	人間関係社会性	(A)アタッチメント(愛着行動)の形成…家庭や学校、事業所内での出来事を子ども達と共有し、一緒に喜んだり思い返すことで関係性を作っていくよう支援する。(B)模倣行動の支援(C)感覚運動遊びから象徴遊びへの支援…作業活動(お仕事の日)で疑似コインを受け取り、お買物の疑似体験(はあとの駄菓子屋さん)でそのコインを作っておやつを選ぶ。仕事と買物を疑似体験し働くこと、対価を受け取ることを体験してもらう。(D)一人遊びから協同遊びへの支援(F)集団への参加への支援…公園で遊具遊びやカルタ・トランプなど遊びの中で交代すること、順番を守ること等ルールを学ぶ。始めはスタッフが介入しタイマー等を使い支援する。(E)自己の理解とコントロールのための支援…寒がり、暑がりの子には皆と同じ服装では快適に過ごせないかもしれない事を前もって説明して準備物や周りの人への伝え方を練習している。					
家族支援	家庭での具体的な支援の方法のアドバイス、身辺自立の支援等(事業所に美容師さんを招きスマイルカットの実施)	移行支援	保育園や児童発達支援事業所、進路先への見学。移行会議の出席。				
地域支援・地域連携	地域主催の研修会や講演会の参加。	職員の質の向上	行政・関係機関主催の研修、講演会の参加。資格取得に対する援助。				
主な行事等	冬の山登り、夏の水遊び、外食支援。						